

大阪府とパナソニックのZEB化推進に係る 連携協定の締結について

大阪府とパナソニック株式会社 エレクトリックワークス社（以下「パナソニック」）は、大幅な省エネルギー化を実現する最先端の建築物であるZEB（ネット・ゼロ・エネルギー・ビル）の理解促進や導入推進に向けた取組みにおいて、2022年9月26日に大阪府内のZEB化推進に係る連携協定を締結しました。相互に密接な連携を図り、双方の資源やノウハウを活用することで、脱炭素社会の実現に貢献していきます。

政府目標として2030年度の温室効果ガス排出量を2013年度比46%削減、2050年までに温室効果ガス排出量実質ゼロが掲げられており、大阪府としても2050年二酸化炭素排出量実質ゼロをめざして、2030年度の温室効果ガス排出量を2013年度比で40%削減する目標を設定しています。

脱炭素社会の実現に向けて、①ZEB化改修の可能性調査、②ZEB化手法の検討、③ZEB化の認知度向上及び理解促進、④その他、本協定の目的に資する事業の4つの項目で連携し、大阪府内のZEB化推進を加速していきます。

■ZEB化推進に係る連携協定に基づく具体的な取組み（当面の取組み事項）

- ①ZEB化改修の可能性調査
 - ・府所有建築物等の可能性調査の検討・実施(3件程度)
 - ・市町村所有建築物等の可能性調査の支援
- ②ZEB化手法の検討
- ③ZEB化の認知度向上及び理解促進
 - ・府や市町村等を対象とした勉強会、セミナー及び施設見学会の開催
- ④その他、本協定の目的に資する事業

【ご参考】「ZEB化改修の可能性調査」の概要

対象施設	設備改修を予定している既存施設
方法	既存建築物に関するデータ（建築図書等）の提供を受け、ZEB化改修の検討を行う ・外皮性能の向上及び設備改修の検討 ・再生可能エネルギー設備等の導入検討 なお、外皮性能（PAL*）や一次エネルギー消費量は、建築研究所公開のエネルギー消費性能計算プログラム（WEBPRO）を使用 ※PAL*（パルスター）は、建物の屋内周囲空間の床面積当たりの年間熱負荷のことです。
提供データ	・施設情報（建築図書、設備図書、建物の構造・建築年月日等） ・設備機器等のリスト（照明、空調、換気、給湯、昇降機、太陽光発電設備等） ・対象施設の3カ年のエネルギー使用量データ
成果物	ZEB化可能性調査結果報告書 ・設備ごとの改修内容 ・一次エネルギー消費量の算出結果 ・改修経費概算

【お問い合わせ先】

【大阪府】

環境農林水産部 脱炭素・エネルギー政策課 スマートエネルギーグループ 担当者：木下・和氣・西濱
 電話：（代表）06-6941-0351（内線2796）（直通）06-6210-9254

【パナソニック】

報道関係者様：エレクトリックワークス社 コミュニケーション企画室 パブリックリレーションズ部 PR1課 担当者：奥瀬
 電話：03-6218-1166（直通）090-6980-2051

お客様：エレクトリックワークス社 マーケティング本部 総合営業企画 電材営業開発G

電話：06-6908-1131（代表 受付9:00～17:30）

【ご参考】

【大阪府】

- ・名称 : 大阪府
- ・所在地 : 〒540-8570 大阪府大阪市中央区大手前2丁目
- ・代表者 : 大阪府知事 吉村 洋文
- ・HP : <https://www.pref.osaka.lg.jp/>



【パナソニック】

- ・会社名 : パナソニック株式会社 エレクトリックワークス社
- ・所在地 : 〒571-8686 大阪府門真市大字門真1048番地
- ・代表者 : 大瀧 清
- ・HP : <https://panasonic.co.jp/ew/>

